



山果鈔録
豊國畫

光緒下

光緒上

萬吉板

75
3414
40

一名尖傳
大乃
草紙

75
3414
39





井編上

犬名尖傳
草紙乃

13
3414
39

13
3414

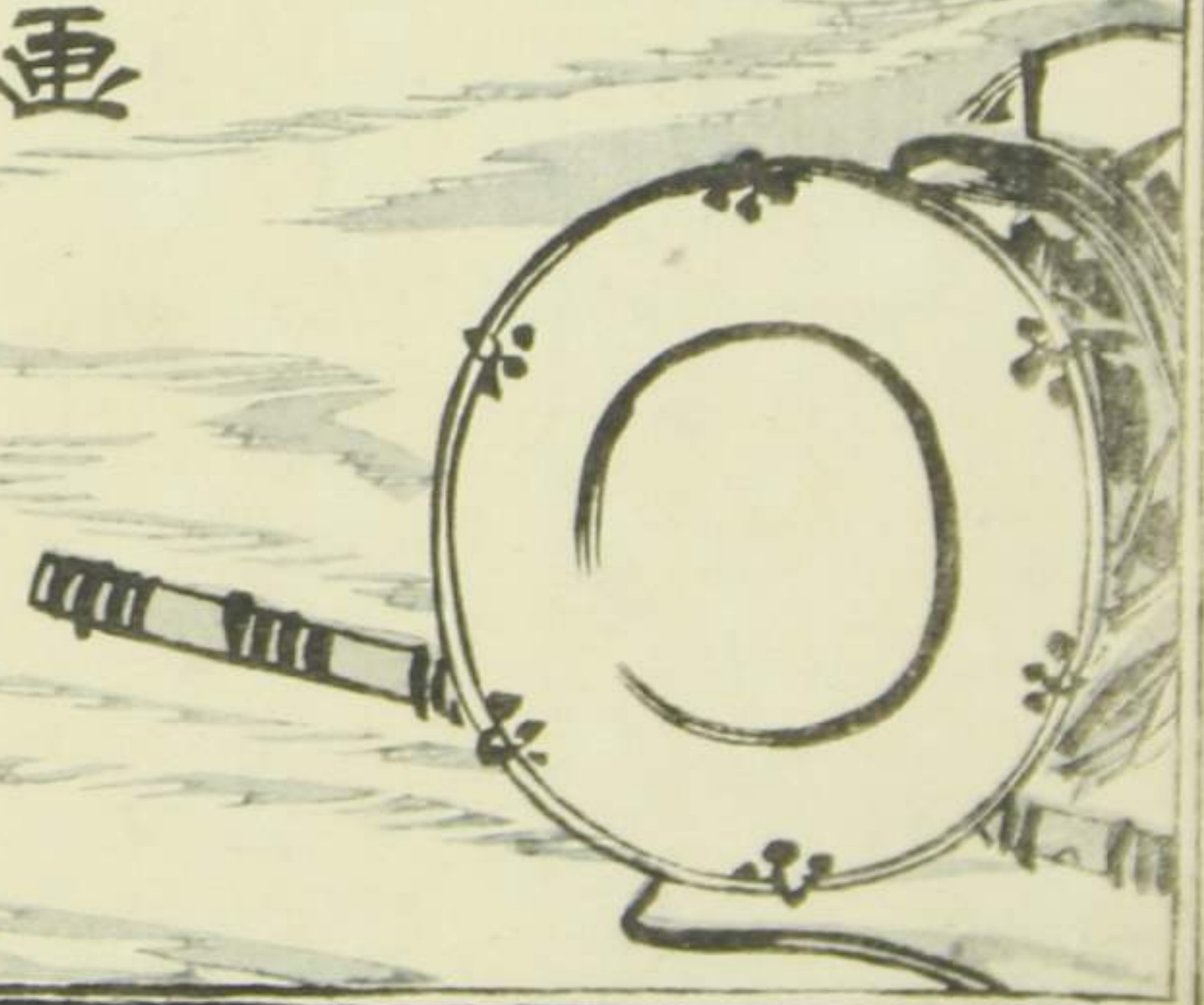
犬之雙帝

二十編

仙果譯 豊國画

上冊

紅英堂梓



虎を画て成らざる及て狗の類とて馬援が子と誠一書にありて在下
 犬傳を鈔録して其大の本意を失ひ狗ともるるを猫の中劣り有
 漏はく龜のさき小侶て目先の利ぬ花力殊小本編の船虫縛られて
 後身を窺一小文五大記小抑留せられ品七舊と語て歎く條々例の
 媚を勇力一々を怖くは華美るるを串戯もせむ粟飯原が冤屈の
 枉死悲し一の所をふあつねど文簡るれが哭中もけりうむさのもあれ元來が上
 の作外々の新板あり自然と勝る滋味あり況長き續は狂言一幕
 ぬきても其脚色分らむ加之猫を画き虎とも見ざる飛戸の筆勢
 たれこふ小花をのこまも愛形を先口画う御評判

嘉永五年子新春門版

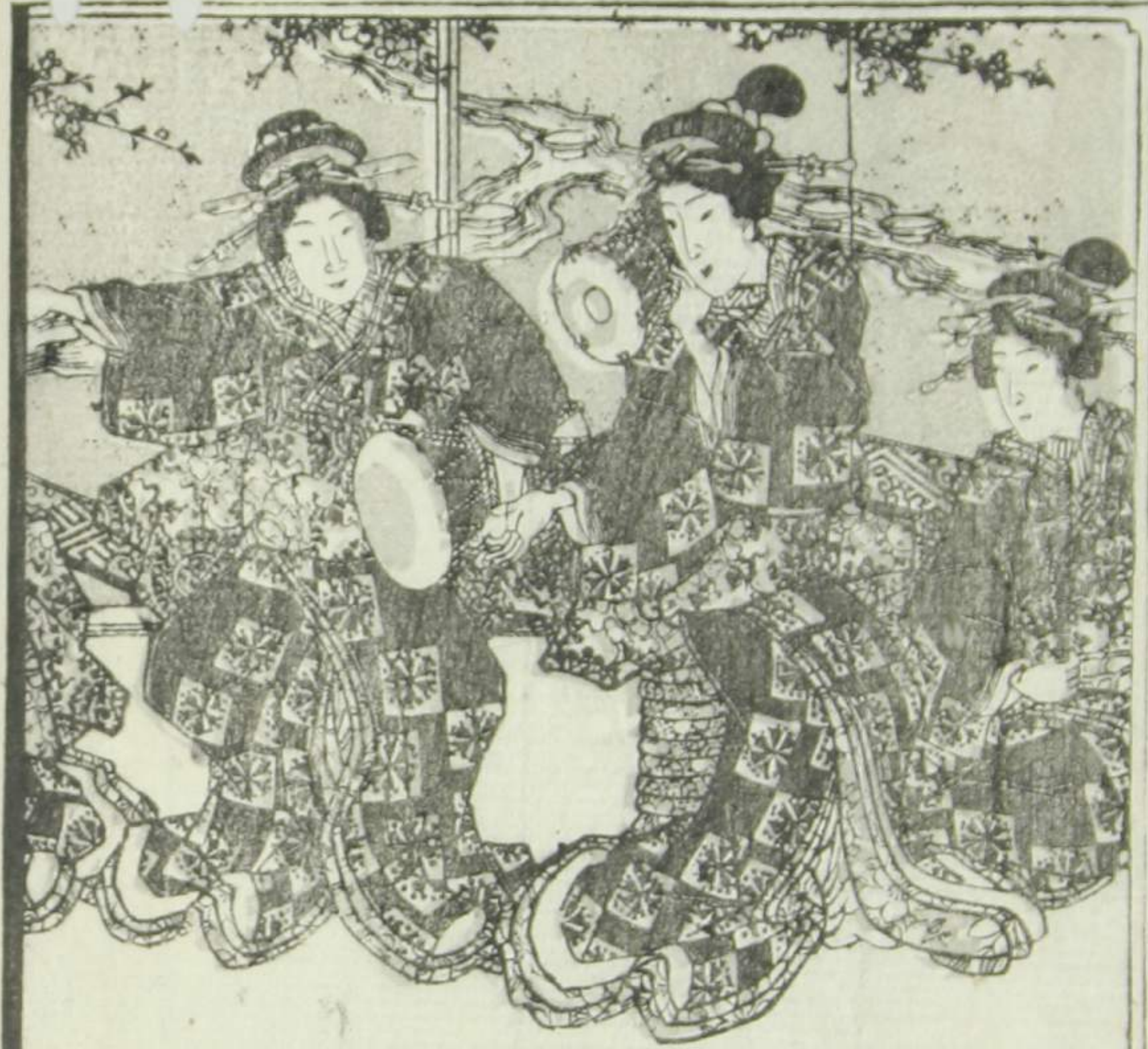
笠亭仙果



ねがひまわらす



女優
 朝明野
 山路の桃と云
 戯を演圖



春來遍是
 桃花水不辭
 仙原何處尋
 あまの川
 春來
 桃花
 水不
 辭
 仙原
 何處
 尋



此の物語は、昔の事だ。ある時、ある村に、
 一人の賢者が住んで居た。その賢者は、
 村の人々を導き、善い事をする事を教へた。
 村の人々は、賢者の言を聞き、善い事をする事
 を始めた。村は、次第に豊かになり、人々は
 幸せな生活を送る事になった。賢者は、
 村の人々の幸せを喜び、一生懸命に村を導いた。
 その賢者の名は、村の人々に語り継がれて
 居る。その賢者の事、村の人々は、
 今でも語り継いで居る。その賢者の事、
 村の人々は、今でも語り継いで居る。



此の物語は、昔の事だ。ある時、ある村に、
 一人の賢者が住んで居た。その賢者は、
 村の人々を導き、善い事をする事を教へた。
 村の人々は、賢者の言を聞き、善い事をする事
 を始めた。村は、次第に豊かになり、人々は
 幸せな生活を送る事になった。賢者は、
 村の人々の幸せを喜び、一生懸命に村を導いた。
 その賢者の名は、村の人々に語り継がれて
 居る。その賢者の事、村の人々は、
 今でも語り継いで居る。その賢者の事、
 村の人々は、今でも語り継いで居る。

大の岸 紀子





仙果鈔録 豊國画圖



仙果鈔録 豊國画圖
 此の巻は、仙果の種々を記し、其の養生の法を説く。仙果とは、山に生ずる果物のことなり。其の味は甘く、其の効は長生にあり。凡人は、此の果物を食し、其の養生の法を習ふべし。

実母散

中橋 南傳馬町丁目東側 千葉堂孝輔製
 此の散は、母の病を治すに用ひる。其の効は速く、凡人は、此の散を食し、其の病を治すべし。

せんきののめ茶

御用薬所 信川上田東山堂製
 此の茶は、せんきののめを原料とする。其の効は長生にあり。凡人は、此の茶を飲めば、其の養生の法を習ふべし。

毎るい	七川ちり	一袋	御茶	白美茶	一包
おろい		四十八銅	おろい		三十二文
むい		一包	同鳥	暁乃	一包
あが		廿四文	い	乃	廿四文
れい			士		





仙果鈔録
豊國畫

七編下

萬吉板

へ75
3414
40



大の草紙二
 此の草紙は...
 大の草紙二
 此の草紙は...

大の草紙二
 此の草紙は...
 大の草紙二
 此の草紙は...



大の草紙二
 此の草紙は...
 大の草紙二
 此の草紙は...

大の草紙二
 此の草紙は...
 大の草紙二
 此の草紙は...



Vertical text columns on the right side of the illustration, likely providing context or commentary on the scene.



Vertical text columns on the left side of the illustration, likely providing context or commentary on the scene.



右の男

左の女





Handwritten Japanese text in vertical columns, located in the upper portion of the left page. The text appears to be a commentary or a short story related to the scene above.

Handwritten Japanese text in vertical columns, located in the lower portion of the left page. This text likely describes the scene or provides additional context for the illustration.



Handwritten Japanese text in vertical columns, located in the upper portion of the right page. The text is positioned above the main illustration.

Handwritten Japanese text in vertical columns, located in the lower portion of the right page. This text is positioned below the main illustration.

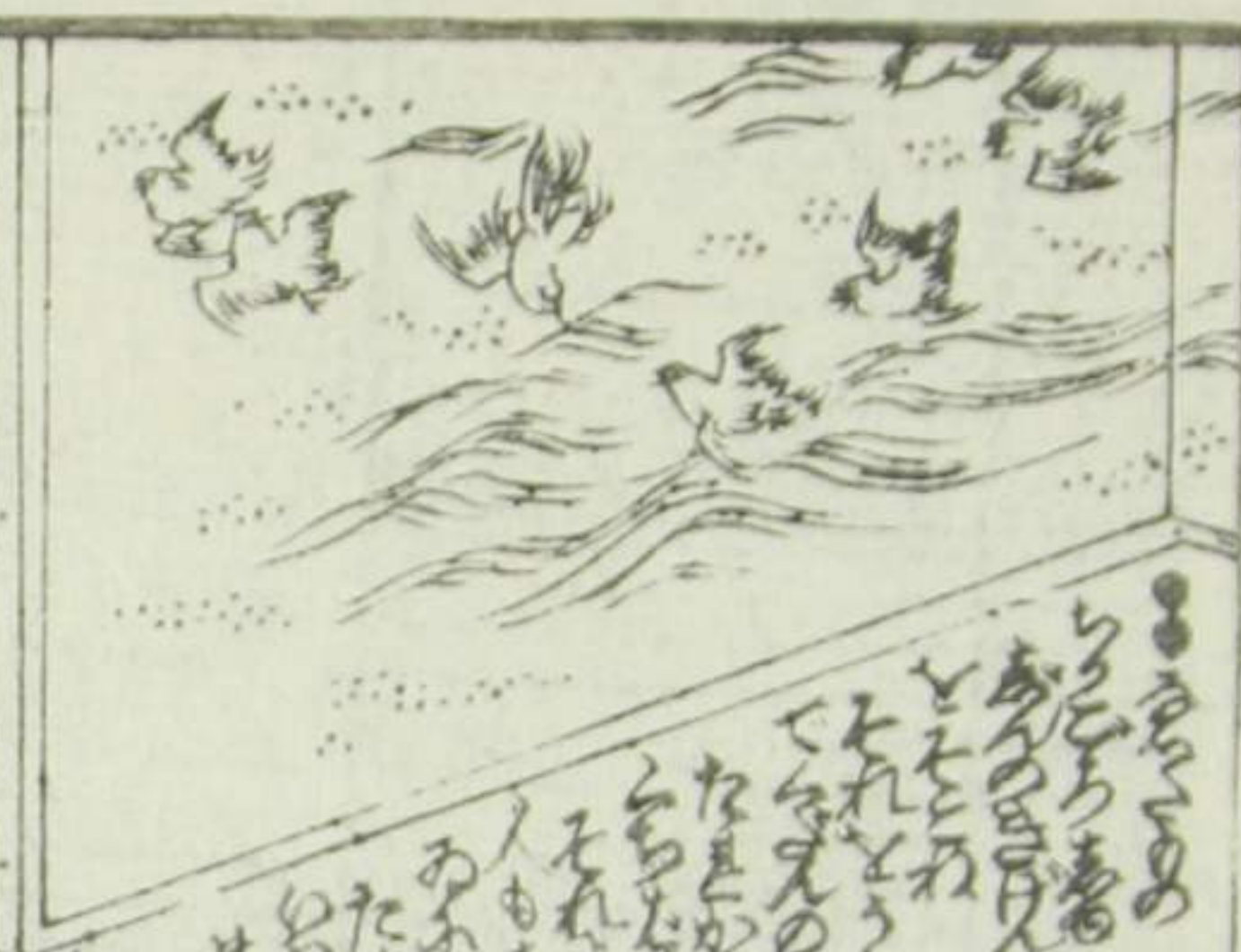
Vertical text on the far left edge of the left page.

Vertical text on the far right edge of the right page.

Handwritten text in columns surrounding the illustration on the left page.



Handwritten text in columns surrounding the illustration on the right page.



Vertical text on the right edge of the right page.

いふまゝにあらん
あつこの世にまう
つれなきことおぼ
あつこの世にまう
いふまゝにあらん
あつこの世にまう
つれなきことおぼ

あつこの世にまう
つれなきことおぼ
いふまゝにあらん
あつこの世にまう
つれなきことおぼ
いふまゝにあらん
あつこの世にまう
つれなきことおぼ



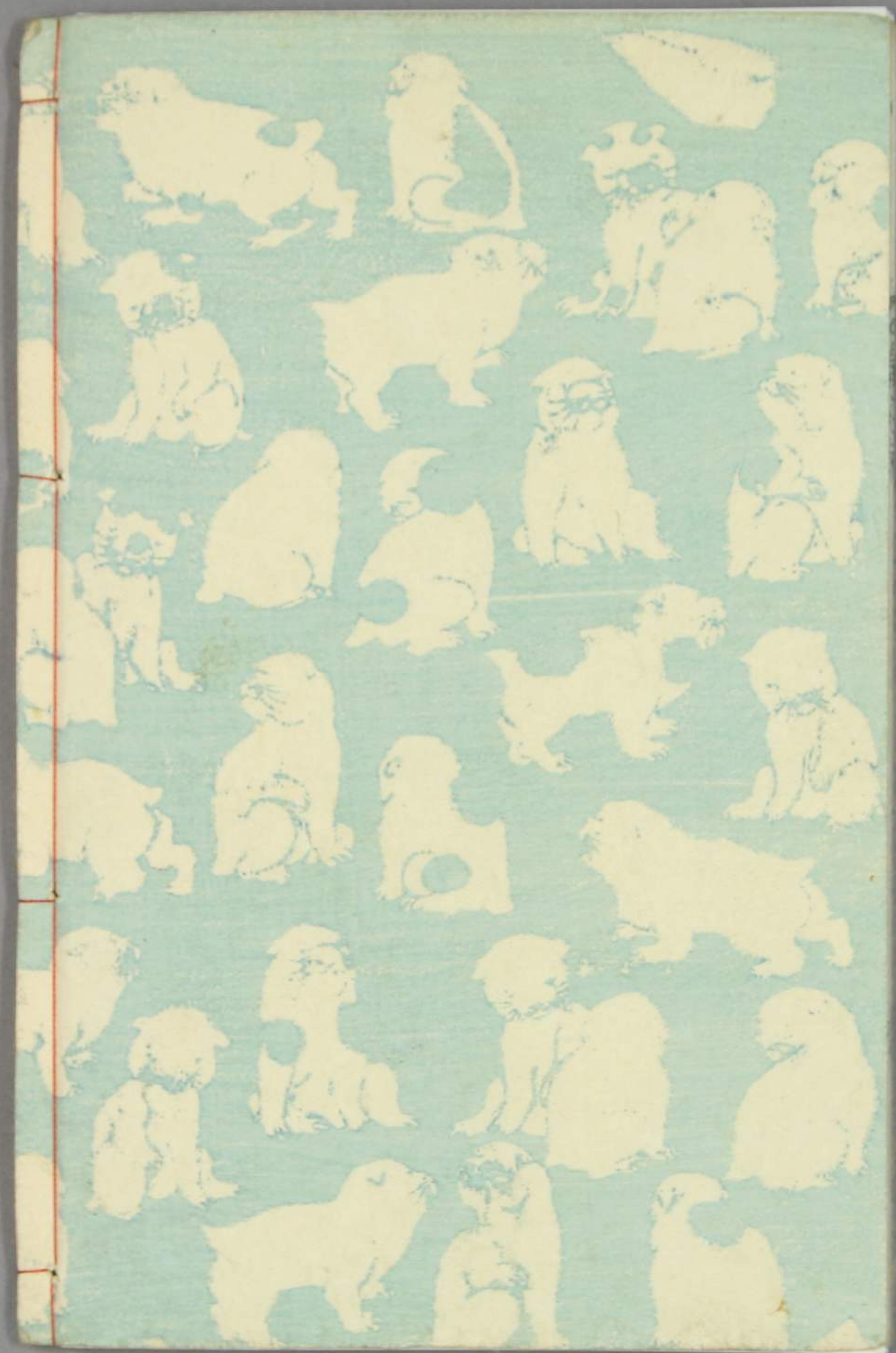
あつこの世にまう
つれなきことおぼ
いふまゝにあらん
あつこの世にまう
つれなきことおぼ
いふまゝにあらん
あつこの世にまう
つれなきことおぼ



嘉永五壬子春新鐫目錄

大晦日曙卓紙 十七編 京山作 六編 國政画	大傳 犬の草紙 七編 仙果錄 七編 豊國画	御贄美少年始 六編 一九錄 七編 國輝画	俠安傳仙摸略説 六編 西馬譯 八編 國輝画	嶋巡浪間朝日祭 三編 種員譯 四編 國輝画	府郷御江戸繪圖 大奉書 六枚つゝ 六枚活き	大日本國郡輿地全圖 全 六枚活き
新鞍田舎物語 六編 一九作 七編 國輝画	古今草紙合 七編 仙果作 八編 國輝画	連理翅山雞奇縁 初編 西馬補 二編 國政画	富士額天人於七 二冊 仙果作 芳虎画	春柳錦花皿 三編 一九錄 四編 國輝画	地本 錦繪 東都南傳馬町二丁目 鳶屋吉藏	





仙果録
豊國画

高寄

子標

大のぬ枝

二十編

紅英堂板

五



13
3414
39-40

